

「みやま市DX推進計画（案）」に対するご意見とその回答

○意見募集期間：令和6年2月20日（火）午前10時～令和6年3月15日（金）午後5時

○提出者数・意見数：1人・1件

○提出された意見と意見に対する市の考え方、市の方針

A：意見に基づき、素案の一部を修正したもの

B：素案の修正は行わないが、今後の参考・検討課題とするもの

C：素案を修正しないもの／意見を採用しないもの

No.	意見の該当箇所	提出された意見	市の考え方	市の方針
1	9. 取組内容	<p>（意見）</p> <p>DX業務経験がある人材を各課に最低1人以上、高待遇により採用の必要性。</p> <p>（理由）</p> <p>行政のDX化は必要不可欠ですが、行政がDX化を行う際には民間との連携が必須になってきます。</p> <p>今回の、みやま市DX推進計画案を拝見すると様々な業務に置いてDX化の目標が設定されており、各課の連携に加えて各課に最低人数以上のDXに関する人材が必要だと考えます。</p> <p>官民連携を行う上で、民間は利益最大化を優先事項と考えるので時には民間の利益が行政の不利益・住民の不利益に繋がる事もDX化においてはしばしば見受けられます。</p> <p>DX化における民間業者の選定・入札等におきまして、行政内にDXに特化した人材がいれば選定の際に、行</p>	<p>自治体DXの推進に当たっては、職員一人一人がDXを推進していく必要があり、デジタル人材の確保は全国的に喫緊の課題となっております。そこで、計画（案）の35ページにおいて、「取組⑥持続可能なDX推進体制の構築」を掲げ、外部デジタル人材を活用するとともに、人材育成を進めることとし、いただいたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>	B

	<p>政・住民の不利益を除去出来る事項が出てくると考えます。</p> <p>民間業者選定後も、D X業務に関する行政事務を通じて現在の職員の方たちにも好影響が考えられます。(縦割り行政の解消や行政内で新たなD X人材の育成)</p> <p>従って、D X業務経験がある人材を積極的に採用する必要があると考えますが、D X業務経験がある人材は民間採用でも高待遇ですので行政が採用する際も給与の面などを考え直し、高待遇にしなければ良い人材を得る事は難しいのが実情です。</p> <p>※令和5年度の情報処理技術職(経験者)は応募者無しと記憶しており、上記の改善は急務だと考えます。</p>		
--	--	--	--